工事成績採点表の考査項目別運用表

工 事 担 当 課 平成 年度 ○○第 号

(監督員)	1. 施工体制						
考査項目	細 別	a		b	С	d	е
		適切である		ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である。
	評価値2	評価値が90%以上・・・・・a ② ② 評価値が80%以上90%未満・・b (9 ③ ③ 3		当該「評価対象項目」のうち、評価対象 削除項目のある場合は、削除後の評価項 計算の値で評価する。 評価値(%) = 該当項目数(なお、削除後の評価対象項目数が、2項			
l	T the me the that	a		b	С	d	е
1. 施工体制	I.施工体制 一般	□ 品質証明員が、関係書類、出機能している。 □ 施工計画書の内容と現場施□ 緊急指示、災害、事故等が発□ 工場製作期間における技術者□ 機械設備、電気設備等についる。 □ 工事実績データの登録は、盟以内に、訂正時には速やかに□ 建設業退職金共済組合等にか切に管理されている。	中帳及び、 だき を を を を を を を を を を を を を を を を を を	施工体系図に明確に記載している。 品質等の確認を工事全般にわたって実 一致している。 場合の対応が速やかである。 に配置している。 作工場における社内検査体制(規格値 確認を受けた上で、受注時、登録内容	の設定や確認方法等)を整えてい の変更時、完成時にはそれぞれ10日 ることが共済証紙受払簿等により適	□ 施工体制一般に関して、監督員が主による改善指示を行った。	□ 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善 指示に従わなかった。

	а	b	c	d	е
Ⅱ.配置技術 者(現場代理	[評価対象項目]			□ 配置技術者に関し	□配置技術者に関し
人等)	<全体を評価する項目>	て、監督員が文書	一 て、監督員からの		
	□ 作業に必要な作業主任者及び専門技	による改善指示を 行った。	文書による改善指 示に従わなかっ		
	□ その他(理由:)	11 > 100	た。
	<現場代理人を評価する項目>				
	□ 現場代理人として、監督職員との通				
	□ 現場代理人が、工事全体を把握して				
	□ 設計図書と現場との相違があった場				
	□ 監督員への報告を適時及び的確に行	_{うっている。}			
	□ その他(理由:)		
	<監理(主任)技術者を評価する項目>				
	□ 書類を共通仕様書及び諸基準に基づ				
	□ 契約書、設計図書、適用すべき諸基				
	□ 施工上の課題となる条件(作業環境				
	□ 下請の施工体制及び施工状況を把握				
	□ 監理(主任)技術者が、明確な根拠				
	□ 施工に先立ち、創意工夫又は提案を	さって工事を進めている。			
	□ その他(理由:)		
	<その他の項目>				
	□ 港湾工事等潜水作業従事者を適正に	「配置している。 (港湾・海岸工事のみ適	用)		
	□ 港湾工事等海上起重作業船団長を通	面正に配置している。 (港湾・海岸工事の	み適用)		
	□ その他(理由:)		
	● 判断基準[1]				
	13812111				